



2010-2011 RI President
Klinginsmith Ray



2010-2011 D.2640 Governor
Mariko Yoneda

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Main Contents

RI 会長メッセージ / ガバナーメッセージ

新世代月間によせて
新世代奉仕部門 カウンセラー・PDG 平原 祥彰

インターアクトクラブについて
インターアクト委員会委員長 永谷 孝寿

青少年交換活動について
青少年交換委員会委員長 豊岡 敬

ローターアクト活動について
ローターアクト委員会委員長 中西 秀文

ライラ活動について
青少年・ライラ委員会委員長 丸山 信仁

2010-2011

9

NO.2

より大きく、豊かで、大胆に

親愛なる同僚ロータリアンの皆さん、

今年はロータリーにとって意味のある記念の年です。シカゴロータリークラブは1905年にスタートしましたが、16にまで増えたロータリークラブの代表60人が参加して、初めてロータリークラブの大会が開かれたのは1910年の8月のことです。この1910年の会合がロータリークラブの組織としての歴史の始まりで、今、団体としての奉仕の第2世紀を迎えました。

クラブがロータリーの最も大きな資産

私たちはみな、この奉仕の第2世紀が、過去の世紀にも増して成功することを望んでいます。それゆえに、ロータリーについて考える絶好の機会なのです。私たちは成功に向かって正しい方向に進んでいるでしょうか？ 私たちは正しいことをしているでしょうか？ 私たちは未来に対する明確なビジョンをもっているでしょうか？「America the Beautiful」(アメリカの愛国歌)の歌詞にあるように、私たちは「末永く見る」ことができますか？

ロータリーの第100代会長として、私は、私たちが正しい方向に向かって信じています。私たちの33,000のクラブはロータリーの最も大きな資産で、これからの100年の成功は、これらのクラブが輝きと活気を保ち続けられるかにかかっているのです。クラブの力強さが私たちの成功を決めるのです。

ロータリー・コーディネーター

国際ロータリー理事会は、今年度、ガバナーを支援するための国際ロータリーの各プログラムやクラブ運営の効果的な事例などの情報を提供する「ロータリー・コーディネータープログラム」を創設するなど、クラブをより一層支援する

ためのいくつかの手段を提供しています。

私は、クラブがより良く、より力強くなるように私たちが支援すれば、クラブに属するロータリアンたちの誇りは高まり、会員候補者へのロータリーの認知度が向上し、クラブはより大きくなるものと固く信じています。それゆえに、私の目標はそれぞれの地区内のクラブがより大きく、より良く、そしてより力強くなるようガバナーの皆さんの手助けをすることなのです。

今こそがロータリアンであることのすばらしいときなのです。私たちはこれまで以上にわくわくする奉仕の世紀をともに築くことができるのです。



レイ・クリンギンズミス
2010-2011年度 国際ロータリー会長





積極的で、活動に夢中になれるクラブを

田中作次氏(第2770地区八潮RC/1994-95年度ガバナー)が、指名委員会により2012-13年度の国際ロータリー会長に選出されました。対抗候補者がいない場合、同氏は10月1日に会長ノミネーとなります。

ロータリーが「地域を発展させる原動力として、活気のある活動を続けていく」姿を見届けていきたい、と田中氏は述べます。

そのような活動を展開していくためにも、積極的で、活動に夢中になれるクラブをロータリーは必要とすると同氏は付け加えます。「活気をもって、行動をとって変化に対応できる強力なクラブづくりを支援する、修正されたRI長期計画があることは幸いです」

詳細は、国際ロータリーのホームページをご覧ください。



2010-2011年度 ガバナー

米田 真理子

Mariko Yoneda

GOVERNOR MESSAGE

一人ひとりのロータリアンの 心のうちに灯をともしよう

謹啓 初秋の候、皆様にはますますご活躍のこととお喜び申し上げます。例会はお盆休み(休会)のクラブが多く、会長・幹事殿には英気を養われたことと存じます。私は残暑の中、公式訪問を26回終えました。お盆休みで一息つきました。また張り切って回っております。

その中で最大のニュースは30年ぶりに8月10日、日本から国際ロータリー会長に2770地区田中作次PDG様がノミネートされたことです。私はモンリオール国際大会に参加した折、滞在ホテルが偶然同じで、光栄にも3度お目にかかる機会がありました。「Challenging Candidates」制度があるので 10月1日まで待たなくてはいけません…世界33855クラブの頂点に立たれるのです。日本のロータリアンがこぞって期待しているでしょう。

2013年は規定審議会が3年に一度開催される年です。日本のロータリアンの夢を実現して下さい。早朝からそのニュースに日本中のロータリアンが歓喜し、素晴らしい

快挙だと感動の日々でした。

では、RI会長はどのように決まるのでしょうか。ガバナーの選任と共通している部分もあります。まずRI理事指名のために設けられた34のゾーンから選挙された、17人の委員によって構成されている「RI会長指名委員会」によって、RI会長は就任の前々年度に指名され、RI会長ノミネーとなります。次に、前々年度の国際大会で選挙(エレクト)され、RI会長エレクトとなります。現在のレイ・クリンギンスミス氏2010-11年度RI会長の例でいえば、「2010-11年度RI会長指名委員会」が、2008年9月に会長ノミネーとして指名しました。対立候補者が特に提出されなかったので、12月1日に正式なRI会長ノミネーになっています。そして2009年6月のバーミンガム国際大会でRI会長エレクトに選ばれ、その職を一年間務め、2010年7月1日からRI会長となり、原則2011年6月30日までの一年間、RI会長任期を務めます。

RI会長になる資格としては、指名される以前にRI理事経験

者でなければなりません。RI理事はパストガバナーですから、会長も当然パストガバナー。また、RI会長を務めた後ですが、RIの他の役職に就くことも多く、例えばロータリー財団管理委員長フランク・デブリン氏は、2000-01年度のRI会長でした。

RIの代弁者である会長は、アメリカ・イリノイ州エバンストンのロータリー世界本部で執務している時以外は、各国を訪問していると言っていいでしょう。日本には、東京で開かれるロータリー研究会やクラブの例会などに訪れています。なお、RI会長ノミニーが決まると、近刊号の『友』誌に紹介記事が掲載されます。『友』ホームページには9月のRI指名委員会の後、RIからの連絡が届き次第、その情報をご案内していきます。

さて、今月は新世代のための月間です。当地区は今年度から新世代部門として青少年・ライラ委員会、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、青少年交換委員会の4つの地区委員会組織で活動しております。『次世代の人材』たる新世代の若者を、素晴らしい地域社会のリーダー、有用な人材に育成するために活動しています。第五の奉仕に新世代奉仕が制定されましたので、今月は是非とも新世代部門関連へのご支援を期待しております。

さて、ロータリーの火種論についてご一考を。われわれロータリアンがロータリーに入ったのは、「われわれ内部に奉仕せよと言う心を内蔵しているから」。われわれロータリアンは皆、世のため人のために奉仕をしたいと言う意欲を持っている。「光は内部から起きる。そ煌きであっても、燃え上がらせて大きな焔としなければならない。」「ロータリアンの心に灯をともしよう。そして奉仕の路を明るく照らそう。」私たちは先人のロータリアンの素晴らしい足跡を辿り、ロータリーを学んでいる。私たちも後輩たちに素晴らしい正しい道を示そうではありませんか。

敬白



新世代月間によせて

国際ロータリー第2640地区

新世代部門カウンセラー・PDG 平原 祥彰



9月は新世代月間です。

ロータリーの新世代プログラム
インターアクト
ローターアクト
青少年交換
ライラ

これらのプログラムは将来ある青少年のために、用意されています。

新世代の若者達に対する期待は誠に大きいものがあります。

かつてポールハリスは、

『青少年グループへのメッセージとして、少年時代に再び戻る事ができるとしたら、私がする最初のことは私自身と周りの大人との理解を深めることです。誰もが他の誰かを理解したとしたら人々の間のトラブルは、殆どなくなるでしょう。青

少年達を本当に援助する為に、できる限り青少年の目を持つようにすべきです。』と話しています

重要な事はプログラムに参加した青少年達だけでなく、それにかかわったロータリアンもまた夢中で活動するうちに、リーダーシップという中核となる価値観が身につくのです。

私達がプログラムを運営し、彼らに奉仕すれば私達の努力は青少年のやる気と行動、笑顔によってたちまち報われることでしょう。

ロータリアンもまた得る物が沢山あるのです。

これらの活動に対して忘れてはいけないことは彼らを守り安全な環境をつくることです。参加者が犯罪や事故に巻き込まれる事になってはどんな有意義なプログラムも意味をなしません。全て無に帰します、保険をかければ済むという問題ではありません。細心の危機管理の下に「私達の未来は青少年」という思いを強く持っていたいものです。

インターアクト、ローターアクト、青少年交換、ライラ、それぞれのプログラムに携わるロータリアンは、委員長を先頭にどの委員会もがんばっています。これらのロータリアンに対し深く感謝したいと思います。新世代を語らずして未来を語ることはできません。若者達こそが21世紀の未来を担うのです。21世紀のロータリーは、若者達のために充分力が発揮できるように万全を期す事が望まれています。



インターアクトクラブについて

国際ロータリー第2640地区 インターアクト委員会
委員長 永谷 孝寿



インターアクトクラブは、12歳から18歳までの青少年のための国際ロータリーに属する団体です。その支援・助言を行うロータリークラブが提唱して結成されます。最初のクラブは、アメリカ合衆国において1962年に設立されました。1963年6月27日に結成された宮城県の仙台育英学園高等学校（提唱は仙台東ロータリークラブ）が、本邦初のインターアクトクラブとされています。日本では、高校のボランティア活動クラブ等としてインターアクトクラブが創設・提唱されることが一般的ですが、これとは異なり地域クラブとして活動する団体もあり、現在世界133の国と地域に、28万人以上のインターアクターが1万2千以上のクラブを構成しています。国際ロータリー第2640地区には、それぞれ学校の部活動として、10クラブがあり、約180人の会員がいます。インターアクトが掲げるのは、『地域社会奉仕』と『国際理解推進』です。この二つのテーマのもと、クラブそれぞれが、または地区単位で（ときにはさらに大きな枠組の中で）団結し、交流を深めながら、様々な活動に積極的に参加しています。



さて、本年度地区インターアクト委員会の活動方針は、『インターアクターが減少傾向である現況を鑑み、アクターにとってインターアクトクラブの活動が限りある学校生活の中でのものであることを考慮したうえで、「国際理解」と「社会奉仕」を中心とした有意義な経験を得てもらえるよう各種支援を行う。』と致しました。年齢制限のあるインターアクトクラブでの活動は、その会員一人一人にとっては、短い期間なのかもしれませんが、しかし、その中でこそ、価値ある何かを見出して欲しいと考えています。

【RI第2640地区のインターアクトクラブ】

- 清風南海学園高校インターアクトクラブ(提唱クラブ:高石RC)
- 清教学園高校インターアクトクラブ(提唱クラブ:河内長野RC)
- 初芝富田林高校インターアクトクラブ(提唱クラブ:富田林RC)
- 高野山高校インターアクトクラブ(提唱クラブ:橋本RC・高野山RC)
- 羽衣学園高校インターアクトクラブ(提唱クラブ:高石RC)
- 開智中学校・高校インターアクトクラブ(提唱クラブ:和歌山南RC)
- 堺女子高校インターアクトクラブ(提唱クラブ:堺東RC)
- 松原高校インターアクトクラブ(提唱クラブ:松原中RC)
- 精華高校インターアクトクラブ(提唱クラブ:堺東南RC)
- 初芝立命館中学校インターアクトクラブ(提唱クラブ:大阪金剛RC)



青少年交換活動について

国際ロータリー第2640地区 青少年交換委員会
委員長 豊岡 敬



国際ロータリーの青少年交換プログラムの歴史は古く、一節には、1929年にフランス、もしくはデンマークで始まったと言われていす。その当時は、ロータリアンの子弟同士を交換して、他人の釜の飯を食べる経験を通じ、健全な若者へと育成を促す目的であったと聞いています。このような歴史があるので、今日においても、青少年交換プログラムは、ロータリアンの子弟が応募することが可能となっています。

日本では、1962年に始まっており、最初の交換は、以前の交戦国であった、オーストラリアとの間で成立し、両国の相互理解と友好を深め、世界平和の実現を目指す目的が大きかったようであります。

現在、年間8000名を越える高校生が、小さな親善大使としての役割を担い、1年間異国での生活や勉強に励んでおります。2010-11年度、2640地区では、8名の派遣と受け入れを行っており、その相手国は、アメリカ、カナダ、スウェーデン、デンマーク、フランスとなっております。

例年、思うことなのでありますが、十代の若者達の成長には、目を見張るものがあります。来日時には、日本語がまったく出来なかった彼ら彼女達が、帰国時には流暢な日本語で、実に感動的なスピーチをしてくれます。一方、派遣学生の方も、一回りも二回りも逞しくなって日本に帰ってきます。勿論、生身の若者を預かる訳ですから、苦勞もあります。でも、それ以上に、青少年交換プログラムに携わる喜びは、大きいものであります。

また、交換学生として日本で1年間を過ごした学生が、再度、大学生として日本に留学することもあります。昨年度も、以前スウェーデンから受け入れをしたマグネ君が、神戸大学の学生として戻ってきてくれました。凄く立派な若者に成長してくれて、彼の雄姿を見るだけで、感無量です。



青少年交換プログラムのOB・OG組織として、ROTEXがあります。ROTEXメンバーの活動は、大学に通う4年間と限られてしまうのですが、プログラムの運営にあたって、色々と協力をしてくれております。彼ら自身も、数年前までは交換学生として海外に派遣されていたので、学生の気持ちもロータリアン以上によく分かるようで、先輩として色々と相談事にも乗ってくれたり、また交換学生としての心構えを指導したりもしてくれます。前出のマグネ君も、ROTEXのメンバーと共に、お手伝いをしてくれました。

ROTEXメンバーは、財団学友会と同様に、若い時に海外経験をした、ロータリーにとっての人材の宝庫でもあります。わずか4年で、ロータリーとの関係が切れてしまうことは勿体ないことでもあり、日本のロータリーとしても、ROTEXを卒業したメンバーまでを含めた組織化の動きが始まりつつあります。

2640地区青少年交換委員会は、近隣の2660地区や2680地区の青少年交換委員会とも協力関係を構築しています。この9月には、2680地区ホストのもと、姫路方面で3地区合同1泊オリエンテーションが予定されておりますし、春には、やはり3地区合同での広島方面バスツアーも開催されます。各地区共に、交換学生の数々が年々減少傾向にあり、旅行等の行事も多地区合同で行うことによって、コスト面の削減も図れますし、また交換学生や派遣学生の交流の輪も広がっていきます。

海外の高校生にとって、日本は人気のある国のようでありまして、希望者も沢山あるのですが、海外派遣を希望する日本人学生数は減少傾向にあります。特に男子学生の希望者の減少は著しく、2010-11年度は全員が女子となってしまいました。グローバル化が進む世界の中にあって、日本の若者だけが引籠もりとなってしまえば、この国の将来を憂うことになってしまいます。ぜひ、世界を又にかけて活躍できる次世代の人材を輩出していくためにも、お知り合いの高校生の中で、気骨がある若者がいれば、青少年交換プログラムへの推薦をよろしくお願い致します。

ローターアクト活動について

国際ロータリー第2640地区
ローターアクト委員会 委員長 中西秀文



今年度2640地区のローターアクトクラブの現状は、クラブ数9クラブ、提唱クラブが10クラブ、会員数は約30人台で小人数ですが、少数精鋭で一年間活発に活動をしていこうと思っています。

地区行事としては、

2010年 7月25日	2リーダーシップフォーラム
8月28・29日	アクトの日 2640・2660地区交流会(ホスト2640地区) テーマ「世界遺産熊野古道体験」
9月18・20日	海外研修 ・上海万博 ・浙江樹人大学訪問と交流会
11月6・7日	地区大会に参加
12月5日	地区連絡協議会
2011年 1月30日	4地区情報交換交流会(ホスト2650地区)
2月11・12日	RAC全国研修会(埼玉県大宮)
3月5,6日	ライラセミナー(高野山)に参加
5月29日	新旧エレクト研修会(担当RAC:堺)
6月26日	RA地区大会「虹」(担当RAC:岸和田)全日空ゲートタワーホテル大阪

以上を予定しており、今年度はかなりハードな日程になっていますが、ローターアクターと協力して年度末のRA地区大会の時に本当に充実した一年間だったと思える様に頑張っていこうと思っていますのでロータリアンの皆様の御協力の程よろしくお願ひ致します。



ライラ活動について

国際ロータリー第2640地区 青少年・ライラ委員会
委員長 丸山 信仁



2010-2011年青少年・ライラ委員長 御坊ロータリークラブ丸山信仁です。今年度は国際ロータリーの新世代部門(奉仕プロジェクト)が5大奉仕部門に加わりました。

このことから私は青少年奉仕事業の取り組み方を改めて、考える時期だと考えています。

今年度のライラセミナーは第30回の節目の年になります。メインテーマは「人生の目標」です。サブテーマは「宗教環境都市で癒されよう」と決定致しました。

私がメインテーマを決めた経緯と今までの青少年との取り組み方とお話したいと思います。

平成5年から地域の公民館の運営を任された時からです。小学生に日本の国技とも言えるソフトテニス(軟式庭球)を指導し始めました。周りチームの指導者は学生時代素晴らしい戦績の持った方々ばかりでしたが、私もスタッフも高校・中学とソフトテニスをやった程度でした。後輩や先輩達が私に色々教えて下さり、私なりに考え、それを子供達に伝えるようにしました。この時に子供たちに大きな目標(全国制覇)を掲げることが大切であると気づきました。結果として子供達は小学生の時に全国制覇は出来なくても、インターハイ優勝・中学生

の都道府県対抗大会で優勝 日本の最高峰 天皇賜杯で優勝など色々な大会で優秀な成績を上げてくれました。現在もゆかわJrソフトテニスクラブの卒業生として活躍してくれております。この経験で「人生の目標」を研修生に持っていただくことが大切であると考えました。今、私の所属する御坊ロータリークラブのご支援でソフトテニス大会に協賛して頂き青少年育成に協力を頂いています。又、ローターアクトのメンバーとともに社会奉仕・クラブ奉仕・新世代部門(青少年奉仕)に共同をしながら活動を行っております。

本年度 委員会の取り組みについて詳しくご説明をいたします。

ライラ(RYLA)とはロータリー青少年指導者養成プログラム(Rotary Youth Leadership Awards)の略称です。この事業は地域社会の若い人を良き指導者や善良な市民としての資質を伸ばすことを目的としたプログラムで、14才から30才までの年齢層の為のプログラムで1971年に公式に採用された物です。(当地区ではインターアクトが中学生から高校生までを対象としている為、留学生を除いて13才から30才までの人が対象です)

当地区では第1回は1982年から1983年小中義美ガバナーの時、青少年サービス委員会委員長蒲田富士夫様から開始しました。

ライラセミナーではチームを作り、チームの中における自分の存在感を示し、与えられた討論テーマに対して自分の考えをどう表

現し、反映させるかを体験させ、討論・研修を通して研修メンバーのリーダーシップを引出す事、そして チームワークを自然形成させるリーダーが現れ、「役割分担を指導する能力」が発揮される事を期待しています。

討論テーマに対して全員で発表します。又、閉講式前には感想文を作成し1分間でセミナーの感想を発表する訓練を行います。

今年のライラセミナーは前年度まで2泊3日を1泊2日で行います。少なくなった1日分はロータリーを、研修生に理解していただくために11月7日の地区大会に参加して頂きライラセミナーのPRゾーンで一日セミナーを勉強して頂きます。又、会長・幹事様には地区大会6日(土)ライラセミナーの重要性を理解して頂き積極的に新世代部門・青少年奉仕プロジェクトの取り組みをお願いしたと計画しております。

11月7日には国際ライラアドバイザー (株)日本航空インターナショナル 767副操縦士 松下 篤史氏をお迎えして国際ライラセミナーの説明をして頂き研修生に国際ライラセミナーを理解して頂きます。又、現代社会における携帯電話マナーや「茶の作法」を勉強して頂きます。

そして、2011年3月5日(土)6日(日)の2日間、サブテーマである「宗教環境都市で癒されよう」に合わせ、高野山で1泊2日のライラセミナーを開催致します。

仏教を学びセミナー生に楽しく人生を過ごす為の体験をして頂きます。

現代社会に於いては、宗教は葬儀、結婚等の儀礼のみが重視されています。しかし、本来の宗教とは人の生活や心を豊かにし安からにするべきものです。

今回、法話、瞑想、写経といった宗教的な体験を通して、そのような宗教の見方を知っていただけたらと思っています。

一方で、宗教は人の生き方をサポートしても、決して縛り付けるものであってはいけなないと、委員会では考えております。ですから、研修に参加して頂ける方には仏教の事を経験して頂きますが信仰を強要する事では無いことを十分理解して頂けるようご説明をお願いします。

そして、昨年と同様にインターアクト・ローターアクト青少年交換委員会と合同の新世代交流会も兼ねて行い又、初めての試みとして社会奉仕委員会と連携し「ロータリー100年の森林」への取り組みと事業に参画しようと考えております。この事で、ライラセミナーの必要性を理解して頂き、新たな活力とアイデアがもたらされ、社会奉仕プロジェクトへの支援が増えるとともに、将来のロータリアンを育成できる恩恵があると考えます。

今年が目玉事業として研修生の中から国際ライラセミナーへ研修生(2640地区の青少年で地域の指導者として有望な方を2名)を選出し、アメリカニューオーリンズで開催されます国際ライラセミナー(国際大会前日5月17日から19日まで開催予定)に派遣致したいと考えております。この2名の研修生の選考資格は地区大会の1日ライラセミナーに(ライラセミナーPRコーナーで)参加研修を行い、3月5日6日のセミナーに参加した者の中から選考をいたします。

国際ライラセミナー研修生の選考基準は

RYLAに推薦される若者はすべて、地域社会のリーダーとして囑望されている方。

RYLAの候補者として最も有望なのは下記の資格(すべてあるいは一部)を満たしている人

1. リーダーとしての経験・あるいは素質
2. 強調性およびグループに参加する意欲
3. 優れたコミュニケーション(意思伝達)能力
4. 学業や職場における好成績
5. 新しく学んだスキルを他者の為に生かそうとする意欲
6. 社会奉仕への献身が実証されていること

上記の選考基準を基に勧めて参りたいと思います。各クラブにおきまして、優秀な研修生をご推薦いただけますようご協力をよろしくお願い申し上げます。



松宮 功
まつみや いさお

所属クラブ：有田南
職業分類：日本料理
生年月日：1940年9月10日



那須 敏明
なす としあき

所属クラブ：御坊南
職業分類：バス事業
生年月日：1955年10月12日



小林 秀樹
こばやし ひでき

所属クラブ：御坊南
職業分類：精米販売
生年月日：1951年1月31日



川村 益弘
かわむら ますひろ

所属クラブ：橋本
職業分類：商業銀行
生年月日：1961年9月27日



川端 徹
かわばた とおる

所属クラブ：泉大津
職業分類：内科医
生年月日：1962年10月30日



今枝 豊
いまえだ ゆたか

所属クラブ：泉大津
職業分類：社会保険労務士
生年月日：1964年3月29日



岩村 敬
いわむら さとし

所属クラブ：泉佐野
職業分類：国際空港
生年月日：1944年7月12日



塔本 勝
たのもと まさる

所属クラブ：河内長野
職業分類：書籍販売
生年月日：1943年1月9日



齊藤 一典
さいとう かずのり

所属クラブ：岸和田東
職業分類：証券業
生年月日：1967年2月12日



橋本 正
はしもと ただし

所属クラブ：松原
職業分類：商工会議所
生年月日：1950年4月12日



坂上 道照
さかうえ みちてる

所属クラブ：りんくう泉佐野
職業分類：建築工事
生年月日：1966年5月19日



池平 美香
いけひら みか

所属クラブ：堺泉ヶ丘
職業分類：OA及び通信機器リサイクル
生年月日：1959年1月5日



速水 喜彦
はやみ よしひこ

所属クラブ： 堺北
職業分類： 外食産業
生年月日： 1942年9月28日



山崎 市郎
やまさき いちろう

所属クラブ： 堺北
職業分類： マリーナ業
生年月日： 1948年7月14日



原 明敏
はら あきとし

所属クラブ： 堺北
職業分類： 司法書士
生年月日： 1952年6月12日



山田 規三生
やまだ きみお

所属クラブ： 堺北
職業分類： 囲碁棋士
生年月日： 1972年9月9日



高瀬 悟
たかせ さとる

所属クラブ： 堺清陵
職業分類： 農業機械製造
生年月日： 1958年2月22日



村瀬 義一
むらせ よしかず

所属クラブ： 堺清陵
職業分類： 酒類業務用卸
生年月日： 1926年3月30日



鈴木 章夫
すずき あきお

所属クラブ： 新宮
職業分類： マンション経営
生年月日： 1948年11月18日



有本 昌和
ありもと まさかず

所属クラブ： 新宮
職業分類： 電気供給
生年月日： 1955年12月15日



安井 忠雄
やすい ただお

所属クラブ： 田辺東
職業分類： 大工
生年月日： 1950年3月12日



林 正
はやし ただし

所属クラブ： 和歌山中
職業分類： 病院
生年月日： 1950年8月21日



大久保 浩美
おおくぼ ひろみ

所属クラブ： 和歌山城南
職業分類： 飲食業
生年月日： 1973年9月27日



岩橋 一博
いわはし かずひろ

所属クラブ： 和歌山南
職業分類： 化学工業
生年月日： 1961年11月1日



保井 元吾
やすい げんご

所属クラブ： 和歌山南
職業分類： 米販売
生年月日： 1965年3月19日



中條 剛司
なかじょう たけし

所属クラブ： 和歌山西
職業分類： 介護福祉
生年月日： 1964年1月13日



壺井 敏史
つばい としふみ

所属クラブ： 和歌山西
職業分類： インターネットサービス
生年月日： 1977年10月13日



川田 江里奈
かわた えりな

所属クラブ： 和歌山西
職業分類： 割烹
生年月日： 1979年9月16日



谷口 拓
たにぐち ひらき

所属クラブ： 和歌山東南
職業分類： 弁護士
生年月日： 1972年5月2日



赤在 依美
あかざい えみ

所属クラブ： 和歌山東南
職業分類： 情報・処理
生年月日： 1961年7月30日



中曾 真二郎
なかそ しんじろう

所属クラブ： 和歌山東南
職業分類： 税理士
生年月日： 1972年1月2日

PHF・ベネファクター(7月分)



お名前	回数	クラブ名
片山 重幸	8	岸和田
久松 正典	2	岸和田
西谷 稔	1	堺中
松田 洪毅	5	和歌山東
岡本 昭三	20	和歌山南
窪田 暁	4	和歌山南
前田 耕道	3	和歌山南
宮井 芳昭	BE	和歌山南
豊澤 洋太郎	3	和歌山サンライズ

米山功労者(7月分)



お名前	回数	クラブ名
音田 篤	20	泉佐野
稲田 静雄	2	田辺
橋本 隆	2	田辺東
楠本 正明	4	田辺東
坂本 正人	1	田辺東
松田 洪毅	12	和歌山東
岡本 昭三	11	和歌山南
坂口 寛亘	10	和歌山南
前窪 貫志	5	和歌山南

9月号、お届けいたします。

ロータリーの友事務所では『友』11月号インターアクト特集の原稿として、インターアクトクラブの活動の写真と200字以内の説明文(詳細はクラブ配布別紙参照 締切9月24日)を募集しております。ぜひご投稿ください。(採否『友』編集部一任)

ロータリーの友編集委員会 地区代表委員 岡本勝士

地区関連の記事

- ① 俳壇——縦組み P12
子育ての燕の決意頬の紅 (御坊RC 川端静代)
- ② 柳壇—— 縦組み P12
遺言書見るまで家族仲がいい (金剛RC 井手 敏)
損得を考えながら物をいう (堺RC 井手俊太郎)
- ③ バナー自慢 田辺はまゆうRCバナー —— 縦組みP14

横組み記事

- ① **RI会長メッセージ** 『より大きく、豊かで、大胆に』(注) (レイ・クリンギンスミスRI会長) P1
 (注)公式訳が訂正されています
 「クラブがロータリーのもっとも大きな資産でこれからの100年の成功は、クラブが輝きと活気を保ち続けられるかいなかにかかっている」「今こそがロータリアンであることのすばらしいときなのです。私たちはこれまで以上にわくわくする奉仕の世紀とともに築くことができます」と訴えておられます。
- ② **特集 新世代のための月間** P5~14
 紙面都合で個別の記事の紹介はいたしません、まず写真をお読みください。自然と記事に目のいくプロジェクトが紹介されています。
- ③ **ハイチ:かりそめの回復力** ハイチの人々はいつまでがまんでできるのか? P18-23
 9月 こんなことがありました 関東大震災とロータリーP30
 併せて一度目を通してください。阪神淡路大震災まだ忘れていませんね。巻頭の会長メッセージを噛みしめながら、世界中のロータリアンの支援ネットワークの素晴らしさを再認識いたしましょう。
- ④ **社会奉仕に関する1923年の声明** 『手続要覧』と『ロータリー章典』に残ります P28-29
 (2009-11年度国際ロータリー理事 黒田 正宏)
 米田ガバナーも1923年の声明(決議23-34)の重要性について地区協議会等機会あるごとに強調されています。地区協議会資料に全文掲載されていますので、本文と共に読んでください。

縦組み記事

- ① **SPEECH** P2~6
 世界の水問題は日本の水問題 (諏訪東京理科大学経営情報学部教授 天野 輝芳)
 横組み p24 『子供の命と水・衛生をめぐる問題』はロータリーの課題、本講演はこれと切り離せない産業としての課題。技術力世界一ともいえる日本が水メジャーの後塵を拝するのは?
- ② **この人、この仕事**
 夢や希望を与える人形のづくり手 中村 信喬(しんきょう) P7-9
 博多人形師 福岡城西ロータリークラブ (8月号からスタートした新コーナーです。)
- ③ **卓話の泉** P10-11
 温泉よもやま話
 脳卒中の予防
 水際の取り締まり
- ④ **友愛の広場** P16~19
 教育勅語の大切さ (東京大井RC 三橋七郎)
 同じ船で旅する友よ、集まれ! (浦和北 福田剛紀)
- ⑤ **ロータリー ネットワーク** P22~32
 米山文庫こども図書館を開設 (財)米山梅吉記念館
 多くの活動報告が掲載されています。我々のクラブも積極的に投稿を。

ハイライトよねやま 126

1 寄付金速報 — 2010年度のスタートは… —

2010-11年度が始まって1カ月が経過しました。7月の寄付金は約1億9,700万円で、前年度に比べて5.6%減、約1,200万円の減少でした。特別寄付金が5.6%増と好調である一方、普通寄付金は8.9%減となり、会員数減少に伴うと思われる普通寄付金の減少が、厳しい滑り出しの原因となっています。

今年度の予算目標額は、前年度実績より2,700万円減の13億円としています。日本のロータリアンが誇りとする米山記念奨学事業の発展・拡大のため、今後ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2 新奨学生の募集が始まりました！

2011年4月採用の新奨学生募集が始まりました。地区米山記念奨学委員会からの報告により決定した指定校は全国で442校(前年465校)、被推薦者数は1,643人(前年1,702人)です。この中から地区の選考を経て、新規奨学生約600人が選ばれます。

指定校が推薦者を選考する際の「選考の目安」を提示した地区は28地区で、「日本語運用能力」(24地区)、「国籍が偏らないこと」(22地区)、「ロータリー活動への理解、積極的な協力」(14地区)を挙げる地区が多く見られました。また、今年度は初めて「世話クラブ等でスピーチを行えること」を挙げる地区もあり、米山奨学生としてロータリー活動や世話クラブに対する理解と積極的な参加を期待することを指定校に明示する地区が増えました。

なお、大学・大学院以外を対象とする「地区奨励奨学金」を導入したのは、昨年と同じ5地区9校。大学生と同等の応募資格を有する高専専攻科を指定校とした地区はゼロでした。

※募集要項・申込書はHPからダウンロードでき、8月16日付で当会から指定校へ送付されます



3 トルコと日本の友好に尽くした米山学友が逝く

日本とトルコの友好親善のために尽力していた米山学友、メスット・シェネルさん(2003-04 / 岩井RC)が6月18日、急性心不全のため死去しました。31歳でした。毎日新聞の記事によると、メスットさんは埼玉県川口市でジョギング中に急逝。日本のNPO団体が作成した、日本とトルコの友好を物語る120年前の海難事故救援物語をボランティアで翻訳した本が5月18日に出版され、これが彼にとって最後の友好親善活動となりました。

メスットさんは2001年に「日本トルコ育英会」を創設し、トルコや中央アジアからの留学生に奨学金を支給していたほか、トルコを紹介する音楽コンサートを企画したり、母国で日本留学を紹介するセミナーを開催するなど、両国の親善交流のために骨身を削って活動していました。ボランティア活動について「幸せというお金より高い価値があり、自分自身への約束という、仕事よりも責任を必要とすることであり、何よりも限りない世界」(東京都国際交流委員会発行『れすぱす』01年9月号より)と語っていたメスットさん。「いつか自分もロータリアンになりたい」という願いが叶う前に、帰らぬ人となりました。心からご冥福をお祈りいたします。



4 中国米山学友会上海総会が開かれました

中国米山学友会の第2回総会が7月17日、上海国際会議センターで開かれ、中国全土と日本から集まった米山学友161人と、日本のロータリアン・家族ら253人の400人以上が参加する盛会となりました。今年度の中国学友会会長を務める張晋岩さん(1993-95/鈴鹿西RC)は、今回の主題として「感恩・交流・奉仕」を掲げ、「日本のロータリーへの感謝を伝え、幅広く交流を行い、奉仕活動をスタートする」との学友会活動方針を表明。壇上の学友からは、カウンセラーや世話クラブへの感謝の思いが次々に語られ、会場の各所で旧交を温めるロータリアンと学友の姿が見られました。

趣向を凝らしたプログラムの中でも、最も参加者を驚かせ、感動させたのは、世話クラブへの感謝盾の贈呈でした。今回の参加ロータリアンの所属クラブ全93クラブのうち、実に87クラブが中国の米山奨学生の世話クラブ経験があることから、中国学友会では、各世話クラブに宛てた感謝盾を用意。代表者として関場慶博パストガバナー(弘前RC)に壇上で贈呈した後、学友が各テーブルを回ってすべての世話クラブに贈呈しました。「こんなに立派な盾をもらえるとは思っても寄らなかった」「皆さんの気持ちは必ずクラブで報告します」と、各テーブルでは喜びの声とともに記念撮影が行われていました。会の締めくくりは、「手に手つないで」。広い会場を世代や国境を越えた人の輪で取り囲み、皆で歌う様子は圧巻で、中には感激で涙する学友の姿もありました。



2002年以来、上海学友会の設立と活動を支援してきた中津川RCへの感謝、留学生生活を温かく支えてくれた世話クラブとカウンセラーへの感謝、そして、米山記念奨学金制度を支える日本のロータリーへの感謝——。中国の学友が寄せる深い感謝の気持ちが伝わった今回の総会・懇親会は、学友、ロータリアンそれぞれの胸に感動を刻んで無事終了しました。
※米山記念奨学会HPで、9月中旬、当日の様子を動画で配信予定です



5 スリランカ学友からアジア文化芸術祭<名古屋>のご案内

名古屋大学で経済学博士号を取得し、現在、名古屋で翻訳・通訳会社を営むスリランカ出身の米山学友、エス・エム・ピ・サマラクーンさん(1997-98/名古屋西RC)は、在日スリランカ大使館の依頼を受け、昨年からは母国スリランカの文化を紹介するイベントを主催しています。2回目となる今年は、スリランカの有名な舞踊団のほか、韓国、中国、日本の音楽家を交えて、各国の文化を知り、互いに理解を深める「アジア文化芸術祭」として開催。愛知県、名古屋市、在日スリランカ大使館、中国駐名古屋総領事館など多くの後援を得て、下記の通り実施されます。お近くの方は、ぜひお出かけください。



【日時】: 2010年9月19日(日)19時30分開演(開場は19時から)

【会場】: 愛知県産業労働センター「ウイंकあいち」【料金】: 6,000円(全席指定) 前売 5,000円
チケットの予約・問合せは、ワールドリンク株式会社(TEL:052-799-5658/5659 FAX:052-799-5659)まで
詳細は、<http://www.worldlinkservice.com/> をご覧ください。

※このイベントの収益の一部は、スリランカの恵まれない子どもたちへの奨学金として使われます。

(財)ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル3F

Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281
E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>

編集担当: 野津・峯

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会報告書より

- ◎「運命とロータリーの未来」 ビチャイ・ラタクル 2010 12p (D.2670)
- ◎「よきロータリアン 指導者としてのロータリアン」
渡辺好政 2010 14p (D.2710)
- ◎「ロータリー財団」 北 清治 [2010] 5p (D.2560)
- ◎「ロータリーの原点を知る『決議23-34号』-パネル・ディスカッション」
安孫子貞夫 他 [2010] 13p (D.2800)
- ◎「世界と高知 会員の状況」 杉谷卓紀 2010 5p (D.2670)
- ◎「江戸時代の日本に学ぶもの」 徳川恒孝 [2010] 5p (D.2560)
- ◎「これからの日本」 小泉純一郎 2010 9p (D.2630)
- ◎「落語でお伊勢参り」 桂 文我 2010 6p (D.2630)

[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/ PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階

TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館=午前10時～午後5時

休館=土・日・祝祭日

田中作次氏、2012-13年度RI会長に



田中作次氏、埼玉県、八潮ロータリー・クラブ会員。会長指名委員会により2012-13年度の国際ロータリー会長に選出されました。

写真提供:Rotary Images Rotary International on Facebook
埼玉県、八潮(やしお)ロータリー・クラブ会員の田中作次氏が、指名委員会により2012-13年度の国際ロータリー会長に選出されました。対抗候補者がいない場合、同氏は10月1日に会長ノミネーとなります。ロータリーが「地域を発展させる原動力として、活気のある活動を続けていく」姿を見届けていきたい、と田中氏は述べます。

そのような活動を展開していくためにも、積極的で、活動に夢中になれるクラブをロータリーは必要とすると同氏は付け加えます。「活気をもって、行動をとって変化に対応できる強力なクラブづくりを支援する、修正されたRI長期計画があることは幸いです」

田中氏が代表取締役を32年間務めた家庭紙卸売業の株式会社タナカは、1995年に株式公開した後、日用品雑貨卸売販売業者の株

式会社ダイカと合併しました。現在、八潮市商工会の副会長である同氏は、その後、商圏を全国展開するために再度合併した株式会社あらたの相談役を務めています。また、ビジネス経営を専門に学び、全国家庭紙同業会連合会の会長任務を8年間務められました。

ロータリー財団管理委員として、田中氏は2009年バーミンガム国際大会委員会の委員長を務められました。ロータリーに関するその他の任務として、RI理事、ロータリー財団地域コーディネーター、地区ガバナーとして活躍されたほか、ポリオ撲滅提唱グループ、恒久基金委員会、未来の夢委員会の委員を務められました。

ロータリー平和フェロウシップ基金を設立した田中氏は、京子夫人とともに、ポール・ハリス・フェロー、恒久基金ベネファクター、大口寄付者となっています。

受賞経歴として、同氏は超我の奉仕賞、ロータリー財団の特別功労賞を受賞されました。

ポリオを撲滅することは「私たちが世界の子どもたちへの約束を果たすこと」であると田中氏は言い、「近い将来に撲滅が成功を遂げることは間違いない」と述べます。

田中氏と京子夫人には、3人のお子さんと5人のお孫さんがいます。

2010年の指名委員会委員を以下にご紹介します(敬称略)。

ジョン F. ジャーム、米国(委員長);モンティ J. オーデナート、カナダ;キース・バーナード・ジョーンズ、英国;ピーター・バンガード、デンマーク;フランク C. コリンズ・ジュニア、米国;ルドルフ・ホーンドラー、ドイツ;謝 三連、台湾;ウンベルト・ラフィ、イタリア;アショク F. マハジャン、インド;ジェラルド F. メイグス、米国;ポール A. ネットェル、米国;サミュエル A. オクズェト、ガーナ;小沢一彦、日本;ノラセス・パスマナンド、タイ;テミストクレス A. C. ピンホ、ブラジル;バリー・ラシン、パハマ;バリー E. トンプソン、オーストラリア。



8月3日 貝塚RC公式訪問



8月4日 堺おおいずみRC公式訪問



8月5日 岸和田南RC公式訪問



8月5日 大阪金剛RC公式訪問



8月6日 御坊RC公式訪問



8月6日 御坊市長表敬訪問



8月6日 御坊市興国寺訪問



8月10日 堺北西南西RC公式訪問



8月16日 大阪狭山市長表敬訪問



8月17日 松原ロータリークラブ公式訪問



8月17日 松原市長表敬訪問



8月18日 貝塚コスモス
ロータリークラブ公式訪問



8月20日 泉南ロータリークラブ・
阪南ロータリークラブ合同公式訪問



8月18日 松原中ロータリークラブ公式訪問



8月19日 堺清陵ロータリークラブ公式訪問



8月22日 青少年交換委員会 帰国報告会



8月24日 岸和田北ロータリークラブ公式訪問



8月21日 クラブ新世代委員長会議



8月25日 粉河ロータリークラブ公式訪問



8月26日 大阪狭山ロータリークラブ公式訪問



8月28日 りんくう泉佐野ロータリークラブ公式訪問
会長幹事懇談会



8月28日 関西国際空港ロータリークラブ公式訪問
会長幹事懇談会



8月28日 泉佐野ロータリークラブ公式訪問
会長幹事懇談会



8月28-29日 ローターアクト2640・2660地区交流会



8月31日 有田南ロータリークラブ公式訪問



2010-2011年度年間行事予定表

9月 新世代のための月間 (New Generations Month)			
1日	(水)	海南RC 12:30 御坊東RC 18:30	
2日	(木)	富田林・富田林南RC 12:30 藤井寺しゅらRC 19:00	
3日	(金)	白浜RC 12:30	
4日	(土)	第二回諮問委員会	関空日根野ステーションホテル
5日	(日)	インターアクトリーダーシップフォーラム 松原高校(松原中RC)	
6日	(月)	和歌山東・和歌山北RC 18:30	
7日	(火)	和歌山・和歌山アベリア・和歌山西RC 12:30 田辺はまゆうRC 18:30	
8日	(水)	田辺東RC 12:30 和歌山中・和歌山東南RC 18:30 ガバナー・エレクト研修セミナー (GETS)	グランドプリンスホテル新高輪
9日	(木)	↓ 橋本RC 12:30 和泉南RC 18:30	↓
10日	(金)	2011-2012年度の地区研修リーダーのためのセミナー (DTLS) 堺北RC 12:30	グランドプリンスホテル高輪
11日	(土)	ロータリー財団委員会 クラブ財団委員長会議財団奨学生帰国報告会(3小委員会説明)	テクスピア大阪
12日	(日)		
13日	(月)	堺南RC 12:30	
14日	(火)	橋本紀ノ川RC 19:00	
15日	(水)	新宮RC 12:30	
16日	(木)	有田RC 12:30 和歌山南・和歌山城南RC 18:30	
17日	(金)	美原RC 12:30	
18日	(土)	ローターアクト 海外研修	上海万博
19日	(日)	↓	↓
20日	(月)	↓	↓
21日	(火)	堺東RC 12:30	
22日	(水)	岸和田RC 12:30 羽曳野RC 16:00	
23日	(木)		
24日	(金)	高野山RC 12:30	
25日	(土)	I M 8組 堺東RC 青少年交換委員会 3地区 (D2640・D2660・D2680)合同一泊研修会 姫路	リーガロイヤルホテル堺 圓教寺(姫路)
26日	(日)	↓	
27日	(月)		
28日	(火)		
29日	(水)	有田2000RC 19:00	
30日	(木)	那智勝浦・串本RC 12:30	

地区代表幹事解任のため、後任として、下記 副代表幹事「小野晃範」が昇格し、2010年9月1日より地区代表幹事として就任いたしましたので、お知らせいたします。今後とも、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

国際ロータリー第2640地区
ガバナー 米田真理子
堺フェニックスRC 会長
片木 修



国際ロータリー2640地区 代表幹事 小野 晃範

この度、はからずも地区代表幹事に任ぜられました。
まことに浅学非才の身ではありますが、最善を尽くす所存ですので皆さまのご指導ご鞭撻を賜りますようどうかよろしくお願ひいたします。

● 職歴

生年月日 1935.6.10
1963 大阪大学医学部卒
1968 大阪大学微生物病研究所大学院卒
1968 大阪大学産婦人科学教室入局
1969 市立八尾病院勤務
1972 小野産婦人科開業同院長
1988 オーストラリアロイヤルウイメンズ研修
1989 イギリスボーンホーラム研修
1990 宝生不妊センター併設
1999 堺産婦人科医会会長 大阪産婦人科医会理事
2006 大阪産婦人科医会評議員会議長

● 略歴

2010年7月 地区副代表幹事
クラブロータリー財団副委員長
クラブ米山記念奨学委員長
2009年7月 クラブ副会長・奉仕プロジェクト副委員長
2008年7月 クラブロータリー財団委員長
2007年7月 クラブ理事・社会奉仕委員長
2006年7月 クラブ会報委員長
2005年7月 クラブ会計
2002年7月 クラブ理事・クラブ奉仕委員長
1997年7月 クラブ会長
1997年3月 堺フェニックスRC創立会員
R財団寄付:マルチプル・ポール・ハリス・フェロー4回
ベネファクター 米山寄付: 米山功労者7回

2010年7月 出席報告

クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	7月 出席率	平均 出席率	クラブ名	会員数		入会		退会		例会数	7月 出席率	平均 出席率
	10.7.1	7月末	7月	累計	7月	累計					10.7.1	7月末	7月	累計	7月	累計			
有田	37	37	0	0	0	0	5	94.51	94.51	大阪金剛	28	28	0	0	0	0	5	85.00	85.00
有田南	31	32	1	1	0	0	4	97.50	97.50	大阪狭山	5	5	0	0	0	0	5	96.00	96.00
有田2000	15	15	0	0	0	0	4	91.67	91.67	りんくう泉佐野	26	27	1	1	0	0	4	80.27	80.27
藤井寺しゅら	14	14	1	1	0	0	5	92.70	92.70	堺	73	73	0	0	0	0	5	87.12	87.12
御坊	52	52	0	0	0	0	5	86.57	86.57	堺東	35	35	0	0	0	0	4	94.74	94.74
御坊東	15	15	0	0	0	0	4	88.33	88.33	堺北西南西	19	19	0	0	0	0	4	86.10	86.10
御坊南	23	25	2	2	0	0	4	88.41	88.41	堺泉ヶ丘	20	21	1	1	0	0	4	92.86	92.86
羽曳野	14	14	0	0	0	0	4	96.45	96.45	堺北	30	34	4	4	0	0	5	88.74	88.74
羽衣	17	16	0	0	1	1	5	95.14	95.14	堺南	27	27	0	0	0	0	3	87.46	87.46
阪南	13	13	0	0	0	0	4	100.00	100.00	堺中	17	17	0	0	0	0	4	73.40	73.40
橋本	53	53	1	1	1	1	5	94.40	94.40	堺西	18	18	0	0	0	0	5	89.93	89.93
橋本紀ノ川	17	16	0	0	1	1	4	87.96	87.96	堺おおいずみ	33	33	0	0	0	0	4	88.64	88.64
岩出	27	27	0	0	0	0	5	94.61	94.61	堺フェニックス	32	32	0	0	0	0	5	97.78	97.78
和泉	35	35	0	0	0	0	5	78.23	78.23	堺清陵	18	20	2	2	0	0	4	83.70	83.70
和泉南	26	26	0	0	0	0	4	67.30	67.30	堺東南	11	11	0	0	0	0	5	98.00	98.00
泉大津	49	51	2	2	0	0	5	86.17	86.17	泉南	17	17	0	0	0	0	5	81.25	81.25
泉佐野	35	35	1	1	0	0	5	95.15	95.15	新宮	60	62	2	2	0	0	4	80.82	80.82
海南	41	41	0	0	0	0	4	85.37	85.37	白浜	14	14	0	0	0	0	5	95.50	95.50
海南東	68	68	0	0	0	0	3	80.88	80.88	太子	14	14	0	0	0	0	4	78.82	78.82
海南西	20	20	0	0	0	0	4	82.50	82.50	高石	25	25	0	0	0	0	4	74.44	74.44
貝塚	19	19	0	0	0	0	4	91.67	91.67	高師浜	18	18	0	0	0	0	5	77.35	77.35
貝塚コスモス	20	20	0	0	0	0	4	92.16	92.16	田辺	89	89	0	0	0	0	5	88.43	88.43
関西国際空港	19	25	6	6	0	0	4	70.42	70.42	田辺はまゆう	33	33	0	0	0	0	4	83.34	83.34
河内長野	34	35	1	1	0	0	5	90.80	90.80	田辺東	51	52	1	1	0	0	4	86.15	86.15
河内長野東	28	28	0	0	0	0	4	99.08	99.08	富田林	34	34	0	0	0	0	5	88.31	88.31
岸和田	39	39	0	0	0	0	4	94.77	94.77	富田林南	18	18	0	0	0	0	4	85.46	85.46
岸和田東	52	53	1	1	0	0	5	94.24	94.24	和歌山	65	65	0	0	0	0	4	85.15	85.15
岸和田北	17	17	0	0	0	0	4	100.00	100.00	和歌山アゼリア	44	44	0	0	0	0	3	86.35	86.35
岸和田南	21	21	0	0	0	0	5	81.90	81.90	和歌山東	49	49	0	0	0	0	5	93.20	93.20
粉河	22	22	0	0	0	0	4	100.00	100.00	和歌山城南	37	38	1	1	0	0	4	94.61	94.61
高野山	23	23	0	0	0	0	5	97.00	97.00	和歌山北	50	50	0	0	0	0	3	80.88	80.88
串本	13	13	0	0	0	0	4	73.08	73.08	和歌山南	89	91	2	2	0	0	5	88.06	88.06
松原	32	33	1	1	0	0	4	85.43	85.43	和歌山中	28	29	1	1	0	0	5	93.59	93.59
松原中	19	19	0	0	0	0	3	74.30	74.30	和歌山西	20	23	3	3	0	0	4	95.23	95.23
美原	23	23	0	0	0	0	4	91.10	91.10	和歌山東南	46	50	4	4	0	0	3	88.63	88.63
那智勝浦	19	19	0	0	0	0	5	67.78	67.78	和歌山サンライズ	25	25	0	0	0	0	4	100.00	100.00

クラブ	7月1日会員数				7月末会員数				7月平均 出席率	入会		退会	
	男性	2066	女性	154	男性	2096	女性	158		7月	累計	7月	累計
72	2220				2254				88.10	39	39	3	3

※2010年6月末 会員数2,218名



2010-2011年度ガバナー事務所

〒590-0021 大阪府堺市堺区北三国ヶ丘町1丁目1番16 C棟14号
ガバナー事務所 (7月1日より)

TEL : 072-224-2640

FAX : 072-224-2650

E-mail : info@rid2640yoneda-g.org

HPアドレス : <http://www.rid2640g.org> (継続)